

JBN 会員各位

設計・デザイン向け

『デザイン&家づくりを学ぶ!』 セミナー

JBN では、今回、南雄三氏を講師にむかえ、デザインと家づくりを学ぶセミナーを【東京】と【福岡】で開催をさせていただきます。次年度以降は、主要都道府県でも開催予定です。ぜひ、ご参加いただきデザインやいえづくりの参考にしてください！

🏠 セミナー概要

開催日時 ※2 回連続の研修会になります。

【東京】 第 1 回目 2 月 21 日(水) 第 2 回目 3 月 6 日(火)

場 所：エッサム神田ホール本社ビル こだまホール
(東京都千代田区神田須田町 1-26-3)
アクセス：JR 神田駅 東口より徒歩 3 分 ※定員：80 名

【福岡】 第 1 回目 2 月 23 日(金) 第 2 回目 3 月 9 日(金)

場 所：福岡県中小企業振興センター 403 号室
(福岡県福岡市博多区吉塚本町 9-15)
アクセス：JR 吉塚駅よりすぐ ※定員：60 名

時 間 13:30~17:00 受付 13:00~

講 師 南 雄三氏

受講料 1 名 5,000 円

※2 回分の受講料+使用テキスト『大逆転の HOME 嵐』2,400 円込みになります。
テキストは、2 回目に配布します。

受講資格 JBN 会員

セミナー内容

1 回目：「100 年後も生き続けるデザインとは…」

長命住宅を模索する中で最も難しいのが「100 年後も生き続けるデザイン」です。その答えを求めて、まずは歴史を追いました。西洋近代建築史、米の様式建築史と F. L. ライト、そして日本住宅史・・・続いてバナキュラー・デザインを求めて世界中を観て歩きました。22 年前、築 70 年の拙宅をパッシブ改修+ビオトープの庭をもつ環境共生住宅に再生しましたが、その後エコも省エネも動きを鎮めて・・・その間に資産価値、家族論、空間と物・・・など視野を広げた勉強をしました。デザインは時代や社会の変化で移ろうもの。それでも今のデザインを考える上で歴史と幅広い視野が必要です。本セミナーは南雄三が世界を歩いて撮りためた写真やスライドを豊富に使いながら、デザインをみつめ・考えることを楽しく学ぶものです。（南雄三）

○西洋近代建築史、○アメリカ住宅史、○日本住宅史 ○安全からはじまるバナキュラー建築 ○F. L. ライトのオーガニック vs ミースのユニバーサルデザイン ○山本拙朗 vs 遠藤新の拙新論争・・・答は和風に？ ○リビングは死語・最後の砦はダイニング ○「空間」じゃなくて「物」が生活をつくる ○省エネで変貌する欧州の家 ○日本は曖昧パッシブ vs 欧州は計算パッシブ ○つまらないパッシブ vs ワクワクするドパッシブ ○いまなぜ小さな家？ なぜ MUJI が小屋をつくるのか？ ○100 年後も価値を高める住宅デザインとは？

2 回目：「家づくりを地場産業にもどすには…」

建築家が美しい家を描き、工務店が愛情を込めて家をつくる一方で、スーパー工務店が新建材の箱をガンガンつくっていきます。業界メディアは地域で業績を伸ばす工務店を讃えますが、その一方で競争に負けた工務店が仕事を失っていきます。こうしていつの間にか、家づくりは地場産業ではなくなり、力任せ、気の利き度任せの産業となりました。「在来」とは誰もが知っていて、どこでも手に入ること。地場の材で、地場の職人がつくり、だからメンテできる。今は「遠くのメーカーがつくる建材で、つくるのだけが地場の職人、だからメンテできない」・・・これで長命な家がつくれるわけがありません。地場の家づくりとは・・・軸組造を基本にして建具・畳がはまり、職人達が腕を振るうもの。それを実現するのが「8 畳グリッド」。そして流通業者がまとめ役となって工務店、設計事務所、職人がネットワークを組む地域住宅工房構想・・・本セミナーは南雄三が 20 年以上も前に提案した古くて新しい地場産業論を、具体的な設計と構想で示すものです。（南雄三）

○家づくりトレンド ○新築 vs 中古流通 ○資産価値がすべてのカギを握る ○オリジナル建材・工法 vs 地場オリジナル ○リフォーム vs リノベ ○「箱」vs「場」 ○軸組造 vs 壁造 ○8 畳グリッド・出窓でパッシブ…事例 MEP ○古くて新しい地域住宅工房構想

申込の流れ

- ① 参加申込書を FAX にてお送りください。
- ② 事務局より FAX にて受講票をお送りします。
- ③ 受講料は、当日受付にてお支払いください。

「デザイン&家づくりを学ぶセミナー」参加申込書

JBN 会員 No		会社名	
電話番号		FAX	
受講者氏名	1		3
	2		4
受講会場	<input type="checkbox"/> 東京 <input type="checkbox"/> 福岡		

★申込先 FAX 番号：03-5540-6679**申し込み締め切り：各会場の第 1 回目の 2 日前まで****【本件に係るお問い合わせ先】**

(一社)JBN・全国工務店協会 事務局 担当:坂口
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3-4-10 京橋北見ビル東館 6 階
電話番号:03-5540-6678 FAX 番号:03-5540-6679